第199号
2026年
11月1日発行
ふれあいネットワーク

社協だより

福祉ひの

発行／日野町社会福祉協議会　〒529-1602　滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目１番地（勤労福祉会館内）
総務課
TEL：0748-52-8080　FAX：0748-52-5544
E-mail：fukushi@rmc.ne.jp
介護福祉課（ひだまり事業所）
TEL：0748-52-5556　FAX：0748-52-5544
地域福祉課
TEL：0748-52-1219･1920　FAX：0748-52-2009
E-mail：hureai01@rmc.ne.jp　ホームページ：http://www.hinoshakyo.or.jp/

LINE　インスタグラム　ホームページ

おもちゃの病院開院に向けて ドクター養成講座を開催





日野町社会福祉協議会では、“おもちゃの病院”を開院予定で、今年度は、おもちゃの治療（修理）をしてくださるボランティアドクターの養成として、９月30日にボランティア講座を開催し、12名が受講されました。

当日は、湖南市で“おもちゃ・人形の病院”を開設されている、現役ドクター６名を講師にお迎えし、取り組み内容や活動に参加したきっかけ、楽しく続けるコツなどをお話しいただきました。

その後、現役ドクターと一緒に壊れたおもちゃの修理を行いました。細かい部品の解体、はんだ付け、部品の交換など、皆さん熱中して治療してくださいました。

“おもちゃ病院”の開院日が決まれば、改めてお知らせします。

もくじ

2．社協会費ご協力のお礼
3．地域福祉活動計画策定中
4．共同募金にご協力を
5．民生委員だより / ひだまりだより
6．つなはぐ
7．福祉のつどい開催のお知らせ / 社会を明るくする運動作文コンテスト
8．相談のご案内 / 善意銀行だより / つなはぐ基金 / 子育て支援事業

社会福祉協議会の会費にご協力いただき ありがとうございました。

日野町社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる「やさしさとぬくもりのある福祉のまち」づくりを推進するため、町民の皆さまや商店・事業所様からお寄せいただいた会費を貴重な財源として、大切に活用させていただいております。これらの会費は、地区社協や字福祉会による地域福祉活動への助成をはじめ、地域の方々が交流する「ふれあい・いきいきサロン」や「子育てサロン」への支援、生活の悩みごとに応じる「よろず相談所」や「法律相談所」の開設、障害者福祉事業の推進など、多くの活動の支えとなっています。

皆さまの温かいご理解と多大なるご協力に対しまして、心より深く感謝申し上げます。

個人会費 2,957,586円　**賛助会費 636,000円**

～ 賛助会費については、次の商店・事業所様のご協力をいただきました～

- あいさか小児科
- 朝日医院
- いずみ介護サービスひふみ
- ㈱伊藤佑
- ㈱今井工業
- ㈲氏郷庵かどや
- エヌディーシー㈱蒲生ゴルフ倶楽部
- MSG 村島産業
- ㈱エム・デー・エス
- 近江日野岡崎レストラン部・精肉部
- 近江ヒルズゴルフ倶楽部
- ㈱大島組
- ㈱オカイチ
- ㈱岡崎自販
- 岡診療所
- ㈱奥田工務店
- 奥村燃料
- ㈱滋賀銀行
- ㈱カムスコーポレーション
- ㈲川原精工
- 河村医院
- ㈱関西みらい銀行八日市支店
- きしむら調剤薬局
- ㈱希望電機
- ㈲草津介護センター
- 神山歯科医院
- 湖東信用金庫日野支店
- 寿屋精肉店
- 小林紙店
- ㈱駒月
- 呉服のいちかわ
- ㈲斉藤モータース
- 三共オート
- 滋賀東リ㈱
- 滋賀農業公園ブルーメの丘
- ㈱清水商店
- しもいけメディカルクリニック
- ㈱秀和不動産
- JA グリーン近江
- ㈱治武製作所
- ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン㈱
- 住井歯科医院
- ㈱住屋
- ㈱酢屋忠本店
- ㈱スリーケー
- ㈱セイノーマテリアル滋賀工場
- 曽羽産業㈱
- ㈱竹内建設
- 第一生命保険㈱日野営業オフィス
- 第二工業団地企業協議会
- 第二わらべ保育園
- ㈱坪倉
- 東洋アルミニウム㈱日野製造所
- 東洋化学㈱
- 東陽建設工機㈱日野工場
- ㈲特産品館伊勢藤
- 特別養護老人ホーム白寿荘
- 特別養護老人ホーム誉の松
- どひ整形外科クリニック
- ㈱ナガハシ
- ㈱日映日野
- ㈲野杉電器
- ㈱野中工務店
- ㈱ハイドロテック
- ハグロエンジニアリング㈱
- ㈱橋本商店
- ㈱東澤組
- 日野記念病院
- ひのき薬局
- 日野精機㈱
- 日野モナコ
- ひのやブロイラー
- ひまわり薬局わたむき店
- ㈱ヒロセ
- ビジネスグリーンホテル日野
- ㈱ファンケル美健滋賀工場
- 福地製薬㈱
- 藤あられ本舗
- ㈱藤崎工務店
- ㈲満田製茶
- ㈱モリワキ印刷日野営業所
- ヤクゴ薬局日野おおくぼ店
- ヤクゴ薬局日野店
- 洋菓子の店不二屋
- よこた眼科クリニック
- ライスショップ米男
- レインボー
- 和信化学工業㈱
- 輪田歯科医院
- わらべ保育園

（50 音順・敬称略）
令和 8 年 9 月 30 日現在



理事による事業所訪問

日野町地域福祉活動計画第5次プラン策定中!!

～みんなで話して、みんなでつくる～

日野町社会福祉協議会では、令和9年度からスタートする『日野町地域福祉活動計画第5次プラン』の策定に向けて、福祉団体、各地区社協、日野高校にご協力いただき、地域懇談会（ワークショップ）を開催しました。

その中で、多くの住民さんから聞かれた「おせっかいは宝物」という言葉が印象的でした。それは、お隣同士が自然に見守り合い、声をかけ合う、日野町に息づく最高の「人財（お宝）」そのものだと感じています。

「日野町のこれからを、どうしていこう？」そんな問いを出発点に、住民の皆さんと社協が一緒になって、地域のことを語り、考え、アイデアを出し合い、より良いまち日野にしていきましょう!!



話し合いの最後には、できあがった「地域の未来」を囲んで記念撮影



付箋に想いを込める！
（福祉団体で集って）



対話から形にする！
（必佐地区社協で集って）



みんなで共有し合う！
（東桜谷地区社協で集って）

STEP 01 まずは「日野町の今」を見つめる

「こんなところが好き」も「ここが気になる」も、全部大切な声。付箋に書き出し、日頃地域で感じていることを見える形にしていきました。

STEP 02 対話しながら「これから」を描く

立場や世代を越えて、思いついたことを自由に語り合います。笑い声を交えながら、一つひとつの声をつなぎ、日野町の未来をみんなで描いています。

計画づくりの主役は、日野町に暮らす「皆さん」です。

住民さんの声を重ねながら、「日野町らしい地域福祉」のかたちを一緒に考えていきます。

皆さんからのご意見をホームページでお受けしています。（詳しくは、社会福祉協議会ホームページをご覧ください）

令和8年度　赤い羽根共同募金
ご協力お願いいたします



10月１日より、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開され、日野町においても取り組みを行っています。

毎年、町内各家庭をはじめ、企業や職場、学校など多くの皆さまからあたたかいご協力をいただき、誠にありがとうございます。

皆さまからお寄せいただいた募金は、学校での福祉教育学習や100歳のお祝い、子育てサロン活動など様々な地域福祉活動を応援するため活用させていただきます。

今年も「赤い羽根共同募金」ならびに、12月１日から始まる「歳末たすけあい募金」に皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のしくみ



街頭募金

皆さまからの募金

日野町共同募金委員会でとりまとめます

歳末たすけあい募金

赤い羽根共同募金



「こどもの日」の行事助成



滋賀県共同募金会で県内の募金をとりまとめます

地域歳末たすけあい助成金

日野町共同募金委員会でとりまとめ、今年度の活動に活用させていただきます。

広域助成金

滋賀県共同募金会から県内の福祉団体等の活動に助成されます。

地域助成金

滋賀県共同募金会から日野町共同募金委員会に助成され、翌年度に活用させていただきます。

8/18 「オリジナル募金箱を作ろう会」を開催

今年も「オリジナル募金箱を作ろう会」に小学生18名の参加があり、個性あふれるデザインや工夫を凝らしたアイデアで募金箱ができました。

参加した小学生からは「楽しかった」という声をたくさん聞くことができました。

応募いただいた募金箱は運動期間中、町内各所に設置しています。ぜひご覧ください。



設置場所

・近江日野商人館
・近江日野商人ふるさと館
・日野町町民会館わたむきホール虹
・日野町役場
・日野町立図書館
・日野まちかど感応館
・日野町林業センター
・日野町勤労福祉会館





書き損じハガキ・未使用ハガキの回収BOXは
勤労福祉会館、各公民館に設置しています。
皆さんのご協力よろしくお願いいたします。

No.61

民生委員だより

日野町民生委員児童委員協議会　事務局
日野町社会福祉協議会
☎ 0748-52-1219

「命のバトン」の側面

西桜谷地区民生委員・児童委員　髙橋（たかはし）　清二（きよじ）

私が民生委員・児童委員となり、２期目を迎えました。今回は、民生委員活動の一つ「命のバトン」について記します。

「命のバトン」とは、かかりつけ医や持病などの緊急時に必要な情報を入れた容器を冷蔵庫に備え、万が一に備える事業です。救急隊員等へ迅速に情報提供して命を守るほか、地域の支え合いを高める目的があります。

私の担当地区は65歳以上の方が半数近くを占め、全体の４分の１以上の方にこのバトンを備えていただいています。

本来の目的は救急搬送時の迅速な情報収集ですが、平時の定期的なバトンの確認巡回は地域の皆さんと気軽に会話を交わす貴重な機会となっています。今では打ち解けて様々なお悩みを聞くことも増え、緊急時の備えだけでなく、日頃の温かい繋がりづくりへの効果を実感しています。



これからも皆さんの声に丁寧に耳を傾け、自治会や社協、役場と連携しながら、安心して暮らせる地域を目指して活動してまいります。

ひだまり事業所
TEL 0748-52-5556

ひだまりだより

腰痛予防対策

ヘルパーステーションひだまり　田中　千恵美

ホームヘルパーは、利用者さんが日々を安心安楽に自宅で過ごしていただく事が大切だと感じています。それと同時に、ヘルパー自身も自分の身を守りながらサービスを提供しています。腰痛予防として様々な用具を利用したり、利用者さん一人ひとりの状態にあった方法で対応させていただいています。

私たちも実践している腰痛対策を一部紹介したいと思います。

①負担のかかりにくい姿勢をとる

低い位置での作業は片膝をついて行います。ベット上でのおむつ交換時の中腰は、腰に負担がかかりやすいです。その為、ヘルパーの腰辺りの高さまでベットを上げて行っています。

②腰回りの血流をよくする

骨盤に手を当てて上体を反らし腰を伸ばす事により、腰回りの血流が良くなり体を動かすことで気持ちもスッキリします。

ひだまりでは、昼休みに職員みんなでラジオ体操を行っています。ラジオ体操は座った姿勢でも出来るのがメリットです。

③体を冷やさない

汗をかいて、濡れた服をそのままにしていると体が冷え痛みが生じやすい状態をつくるので、ヘルパーもこまめな着替えを心がけています。

私たちホームヘルパーは、利用者さんに負担なく介助を受けていただけるよう、日々、自身の体とも向き合っています。腰痛予防は、毎日の積み重ねがとても大切だと感じています。



つながりをはぐくむ活動

つなはぐ

松尾１区福祉会 防災講座＆ふれあいいきいきサロン



9月23日松尾１区福祉会で防災講座が開催されました。字内の消火栓等の位置の確認と日野消防署の職員さんからの土砂災害や野焼き等のお話を聞かれた後、社協から“命のバトン”について説明させていただきました。

その後開催された、いきいきサロンの中で社協が行っている事業の紹介もさせていただきました。

「社協って何をしているの？」と聞いてくださることはあっても、地域の皆さんにしっかりとお伝えすることなく、私たち社協職員も自分たちの行っていることを整理する良い機会となりました。

これからも、皆さんに社協のことを知っていただきたいと思います。地域での集まりの際などに、ぜひお声掛けください！

大窪２区 ２こ２こサロン

大窪2区は縦に長い地域です。その地域の皆さんが、月1回（第3水曜日）集えるようにと、区内にある会議所を順次巡っている**２こ２こサロン**。

8人いらっしゃるスタッフは「ただただ、おしゃべりだけなのよ」と言われましたが、そのおしゃべりと笑顔がお互い元気をあげたりもらったり…和やかな雰囲気満載です。

この日は“地蔵盆”が話題になり、「お化粧されるお地蔵様」や「抱っこすると子宝に恵まれるお地蔵様」など、初めて伺うことばかりでした。

集い話す事で、お互いの近況や残しておきたい話などが伝承されていくのだと感じました。

大窪２区の皆さん、お近くの会議所で**２こ２こサロン**が開かれていたら是非ともお寄りください。





「サロン・カフェ交流会」を開催しました



9月24日、町内で“ふれあいいきいきサロン”や“高齢者者交流サロン”を開催されている、スタッフさんの交流会を開催しました。

当日は50名の方にご参加いただき、本当に賑やかに開催することができました。限られた時間の中、まだまだ喋り足らないという雰囲気で、町内のサロンの活発さを改めて実感しました。

交流会では、「参加者さんが減っている」「男性の参加が少ない」「スタッフが高齢化している」「毎回どんな内容にするか困っている」などの困り事が出された一方、「新しいスタッフ仲間が増えた」「みんなで旅行に行きたい」「他の地域のサロンを見学したり、サロン同士の交流がしたい」など楽しい意見も多く出されました。

サロン同士の交流は、是非、実現したいと考えています。

受け入れ可能なサロンさん、他のサロンへ行きたいサロンさん、社協へご連絡ください！





広げよう 地域のふれあい 支えあい

心ふれあう福祉のつどい2026を開催します

日野町で暮らす皆さまの地域のつながりやボランティアへの関心が高まり、住民同士のふれあい、支えあい、助け合いのまちづくりが一層広がることを目指して、今年も福祉のつどいを開催します。

日時　2026年11月23日（月･祝）13:30～16:00（予定）
会場　日野町町民会館 わたむきホール虹 大ホール
内容　日野町社会福祉協議会会長表彰式典
日野里山フリースクール実践報告
記念講演
『子どもたちの「今」を生き抜く力～地域の絆は、地域の力～』
講師：ＮＰＯ法人生涯学習サポート兵庫　理事長
無人島学校校長　山崎　清治（せいじ） 氏




昨年の福祉のつどい

その他、福祉団体の活動等の展示、共同募金コーナー、オリジナル募金箱展示などもあります。
また、当日は11時から同会場にて『インクルーシブ食堂2026』×「ひのの環（わ）フェスタ」も開催され、食べ物や体験ワークショップのブースなど、子どもから大人まで楽しめるさまざまな催しが企画されていますので、併せてご参加ください。

お問い合わせ　心ふれあう福祉のつどいに関すること：日野町社会福祉協議会　TEL.52-1219
インクルーシブ食堂に関すること：福祉保健課　地域共生推進担当　TEL.52-6524
ひのの環フェスタに関すること：交通環境政策課　環境政策担当　TEL.52-6578

第76回社会を明るくする運動作文コンテスト



今年も「社会を明るくする運動」の啓発活動の一環として行った作文コンテストに、町内の小・中学生から計235作品のご参加ご応募をいただきました。
応募いただいた作品は「社会を明るくする運動」作文コンテスト審査委員会により、小学校の部３作品・中学校の部３作品を滋賀県推進委員会に推薦させていただきました。
推薦作品については、日野町社会福祉協議会のホームページに掲載しています。

日野小学校	５年生	伊東（いとう）　咲哉（さすけ）　さん	『明るい社会を目指して』
南比都佐小学校	６年生	中井（なかい）　茉夏（まな）　さん	『挨拶で笑顔あふれる明るい社会』
南比都佐小学校	６年生	藤澤（ふじさわ）　夢音（ゆのん）　さん	『ママから教えてもらったこと』
日野中学校	１年生	宮本（みやもと）　紬希（つむぎ）　さん	『小さな工夫が大きな力に』
日野中学校	２年生	歯黒（はぐろ）　咲歩（さきほ）　さん	『あいさつから明るい社会へ』
日野中学校	２年生	松本（まつもと）　きい　さん	『救われた言葉』

たくさんのご応募ありがとうございました。また来年度もよろしくお願いいたします。

相談のご案内



～お気軽にご相談ください～

日野町社会福祉協議会　TEL 52-8080

法律相談（要予約）

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

＊相談日　①11月16日(月)
②12月21日(月)
③ 1月18日(月)

＊相談時間　午後１時30分～午後４時まで
１人あたり30分(各日先着５名まで)

＊相談場所　日野町勤労福祉会館応接室

＊相談員　京町法律事務所弁護士

＊まずは日野町社会福祉協議会までご連絡ください。
あらかじめ相談概要をお伺いします。
申し込み締切日は相談日の1週間前の午前中になります。

よろず相談（予約不要）

暮らしの困りごとや悩みなど、お気軽にご相談ください。

＊相談日時
第３以外の木曜日(祝日を除く)
第2・4木曜日は、特設人権相談所も併設しています。
午前９時～正午まで(受付締め切り時間は11時30分)

＊相談場所　日野町勤労福祉会館応接室

＊よろず相談は予約不要です。
相談のある方は総務課へお越しください。

令和８年度 子育て支援事業



日野町社会福祉協議会では、ひとり親世帯を応援するため、今年度も１世帯あたり５kgの白米をお配りします。

対象者には、11月より日野町役場子ども支援課を通じ、申請書を送らせていただきますので、受け取りの際は申請書をご持参のうえ、日野町社会福祉協議会までお越しください。

（申請期限　令和9年3月31日まで）





お米のご寄付もお願いします

引き続き、子育て支援事業や食糧支援事業に役立てるため、皆さまからのお米のご寄付のご協力もお願いしています。

ご自宅に余剰米があれば、社協までお声掛けください。

皆さまからのご協力をよろしくお願いします。

善意銀行だより

令和８年８月１日～令和８年９月30日まで

〔物品預託〕　＜順不同敬称略＞

預　託　者	物　品　名
匿名　６件	合計　米240Kg

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。皆さまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。

また、皆さまからのいただきものは町内施設や社協事業などで使わせていただきます。



「つなはぐ基金」

ご寄付ありがとうございます

令和８年８月1日～令和８年９月30日まで

〔現金のご寄付〕　＜順不同敬称略＞

善意の交換所	4,028 円

〔お野菜のご寄付〕　＜順不同敬称略＞

匿　　名	茄子、きゅうり、ししとう、インゲンなど 11 種類



令和8年熊本地震災害義援金を受け付けています



令和8年熊本地震による被災地、そして被災者を支援するため、日野町社会福祉協議会窓口での義援金の受付および町内公共施設等に募金箱を設置しています。お寄せいただいた義援金は日本赤十字社を通じて被災地の方々にお届けします。

【受付期間】
令和8年7月31日(木)から受付終了まで

【義援金の受付】
日野町社会福祉協議会窓口
受領証の発行を希望される方は、窓口でお申し出ください。

※詳しくは日野町社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

お詫びと訂正

第198号（9月１日発行）５ページの「民生委員だより」に掲載の写真説明が「西桜谷通学合宿にて」となっていましたが、**「東桜谷通学合宿にて」**の誤りでした。

お詫びして訂正いたします。